

令和 4 年度一般会計主要事業一覧

	予 算 額	対前年度比
一 般 会 計	28,050,000 千円	▲1.6%
特 別 会 計	15,057,630 千円	1.9%
計	43,107,630 千円	▲0.4%
企 業 会 計	5,149,478 千円	5.3%
合 計	48,257,108 千円	0.2%

(※文中のページ番号は令和 4 年度一般会計又は特別会計予算書の掲載ページ)

1 子育て支援策の充実

1-1 出産祝金【拡充】 42,000 千円／こども課 P157

出産費用及び紙おむつ・おしりふき等の消耗品購入支援として、第 1 子 12 万円、第 2 子 30 万円（3 か年分割支給）、第 3 子以降 50 万円（5 か年分割支給）を出産祝金として現金支給する。

1-2 教育相談拠点の整備 2,897 千円／教育研究所 P293

いじめや不登校などの相談業務を行う旧下郷学童保育室内の教育相談室を整備し、相談環境の改善を図る。

1-3 入学準備品購入補助金【3 月補正予算に債務負担行為を計上】

19,750 千円／学校教育課

子育て支援のため、令和 5 年度小学校入学児に対し、ランドセル購入費補助金（上限 5 万円）を支給する。

1-4 子育て支援学校給食費補助金【継続】 83,487 千円／保健給食課 P153

子育て世帯を支援するため、学校給食費の約 40%を補助金として交付する。（令和 3 年度途中に補助率を拡充した分を令和 4 年度は通年適用）

1-5 秩父第一中学校共同調理場改修事業【新規】 2,891 千円／保健給食課 P339

安定した給食提供を行うため、平成 4 年の調理場開場後 29 年が経過している秩父第一中学校共同調理場の中規模改修工事に向けた設計を実施する。

1-6 情報通信技術支援事業【新規】 11,221 千円／学校教育課 P299, 307

小中学校において情報機器を活用した GIGA スクール事業を効果的に進めるため、専門的な知見を有する事業者に授業での活用方法等に関する支援業務を委託する。

2 行政改革による、さらなる財政の健全化

2-1 市長給与 90%削減の継続 1,505 千円／人事課 P51

市長給与の 90%削減について、令和 4 年度も継続して予算計上。

2-2 公債費の削減 2,692,147 千円／財政課 P345

財政健全化に向けた取組である繰上償還や借入金抑制の効果が現れ、前年度比 1 億 8,631 万 3 千円を減額した予算を計上。

2-3 証明書のコンビニ交付事業【新規】

9,232 千円／市民課 P109・111

マイナンバーカードを利用し、コンビニ等に設置された専用端末から住民票の写しや印鑑証明書が交付できるサービスを開始し、市民の利便性向上と自治体デジタル化への対応を図る。

2-4 Society5.0 推進事業【継続】

88,450 千円／地域政策課 P79

地方創生推進交付金事業として採択された Society5.0 推進事業について、大滝地区でのドローン物流・遠隔医療・MaaS の各種事業に係る実証実験を実施する。

2-5 企業版ふるさと納税の募集拡大【新規】

185 千円／地域政策課 P79

国の認定を受けた地方創生事業等の財源を確保するため、企業版ふるさと納税を呼びかける企業のデータベースを作成し、積極的な募集を行う。

2-6 市民意識調査の実施

489 千円／改革推進課 P75

市民の意見を市政運営に反映させるため、市民意識調査を実施する。

3 公共施設の有効活用

3-1 大滝国保診療所移転事業【新規】

8,800 千円／大滝・市民福祉課 P83

ファシリティマネジメントの推進と大滝地区の生活利便性向上を図るため、大滝国保診療所の大滝総合支所内への移転工事のための実施設計を行う。

3-2 市有物件解体事業

ファシリティマネジメントを推進するとともに、今後の市有土地の処分等整理を見据えた体制を整えるため、利用していない施設等建物を計画的に解体する。

- ・旧小倉沢小中学校解体工事 78,650 千円／大滝・市民福祉課 P73
- ・市営堂ノ前住宅解体工事 9,240 千円／建築住宅課 P269
- ・消防詰所解体工事 3,700 千円／危機管理課 P275

3-3 公共施設における美術館機能の付加【新規】

1,051 千円／生涯学習課 P321, 323

歴史文化伝承館 1 階「交流フロア」に市が所蔵する郷土作家等の作品を展示し、市民が芸術作品に触れる機会を創出する。

3-4 影森グラウンド改修事業【新規】

9,000 千円／市民スポーツ課 P335

影森グラウンド（多目的グラウンド）の機能性向上を図るため、人工芝化を行うための改修設計を実施する。

3-5 公共施設の照明 LED 化事業

公共施設の照明の LED 化を推進し、光熱水費及び CO2 排出量の削減を図る。

- ・スポーツ健康センターアリーナ照明 LED 化工事 12,760 千円／市民スポーツ課 P335
- ・文化体育センター武道場照明 LED 化工事 1,687 千円／市民スポーツ課 P335
- ・図書館吉田分館照明 LED 化工事 1,300 千円／秩父図書館 P329

・やまなみ会館照明 LED 化工事 992 千円／吉田・市民福祉課 P71

4 地域医療・福祉の充実

4-1 病院施設整備検討事業【新規】 3,960 千円／市立病院 (一般)P191 (企会) P319
市立病院の施設整備の在り方を総合的に検討する。

4-2 病院改修事業【新規】 32,707 千円／市立病院 (一般)P191 (企会) P325
市立病院の老朽設備を更新し、診療環境の維持を図る。

- ・受水槽及び揚水ポンプ更新工事設計
- ・吸収式冷温水発生機操作盤更新工事
- ・吸収式冷温水発生機ポンプ改修工事
- ・受変電設備改修工事
- ・空調機改修工事

4-3 お出かけ楽々バス利用券交付事業【継続】 1,950 千円／市民生活課 P81
65 歳以上の高齢者の路線バス利用支援としてバス利用券を交付する。(令和 3 年度途中に交付回数を 2 回から 4 回に拡充した分を令和 4 年度も継続)

4-4 買い物タクシー利用券交付事業【拡充】 198 千円／市民生活課、吉田・市民福祉課 P81
買い物等に使用できる乗り合いタクシーの利用に対する補助を実施する。(令和 4 年度から対象エリアを吉田・大田地区にも拡大)

5 企業誘致と経済の活性化

5-1 路線バスラッピング事業【新規】 2,550 千円／観光課 P239
市内を走る路線バスの内外装に秩父を舞台にしたアニメ 3 部作をラッピングし、アニメ聖地巡礼に訪れる観光客の増加と路線バスの利用促進を図る。

5-2 テレワーク促進事業【継続】 4,141 千円／産業支援課 P235
IT 関連オフィス開設補助金を継続するほか、ワーケーション人口創出に向けた取組を新たに実施する。

5-3 地域商社機能拡張事業【継続】 20,000 千円／産業支援課 P229
一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社が実施している「地域商社事業」について、一般財団法人秩父地域地場産業振興センターと機能を統合し、リニューアルした新店舗「じばさん商店」の運営や地域外物流システムの構築など、地域商社機能の拡張を図る。

5-4 森林環境譲与税運用事業【拡充】 90,728 千円／森づくり課 P223
平成 31 年 4 月 1 日に施行された「森林経営管理法」に基づき、手入れの行き届いていない森林について、市が所有者から経営管理の委託を受け、意欲と能力のある林業経営者へ経営を再委託、又は市による公的な管理を行う。これに伴う測量調査、林地台帳の整備、森林整備事業委託をはじめ、送電線周辺の危険木の伐採、将来の夜祭屋台の部材を確保するための「ま

「つりの森」の整備、木育の推進等、必要な業務を実施し、森林資源の適正な管理を進め、災害防止や地球温暖化防止など森林の公益的機能の維持増進に繋げる。

5-5 木育を活かした賑わい創出事業【新規】 5,000 千円／産業支援課 P231

秩父地場産センタービル等で秩父産木材や木製玩具に触れ合うイベントを開催し、家族連れで賑わう場を中心市街地に創出するとともに、林業・木工業の振興を図る。

5-6 地域活性化起業人受け入れ事業【拡充】

20,162 千円／地域政策課・産業支援課 P79, 229

民間企業の社員 2 名を新たに一定期間受け入れ、民間のノウハウや知見を活かして秩父市の魅力向上につながる業務（地方創生・産業振興分野）に従事してもらい、地域活性化を図る。

5-7 大滝温泉源泉整備事業【継続・3 か年事業の 3 年目】

26,000 千円／大滝・地域振興課 P239

大滝温泉源泉ポンプの故障に伴い、現在は仮設ポンプで温泉施設の営業を行っているが、新たに源泉の掘削とポンプを設置し、大滝地区の観光拠点の活性化を図る。

5-8 大滝温泉改修事業【新規】

13,100 千円／大滝・地域振興課 P239

大滝温泉遊湯館の浴室天井およびサッシが老朽化しているため、改修工事を実施して適切な施設管理を図る。

5-9 道の駅大滝温泉浄化槽改修事業【新規】

44,230 千円／大滝・地域振興課 P239

「道の駅大滝温泉」の合併処理浄化槽が老朽化により機能が低下しているため、改修工事を実施して適切な施設管理を図る。

5-10 三峰口駅前観光トイレ新築事業【新規】

35,000 千円／荒川・地域振興課 P239

市道荒川幹線 4 号線の拡幅に伴い、三峰口駅前観光トイレを解体し、拡幅に支障のない位置に観光トイレを新築する。

6 安心・安全に暮らせる社会の実現

6-1 ハザードマップ作成事業【新規】

8,100 千円／危機管理課 P277

多発する自然災害の被害を最小限に抑えるため、新たに水害リスク情報を加えたハザードマップを作成・配布して、平常時から災害意識啓発を行う。

6-2 消防団員活動服購入事業【新規】

18,000 千円／危機管理課 P273

全消防団員の活動服（冬服）を新基準の仕様に更新する。

6-3 空き家対策事業【継続】

12,000 千円／危機管理課 P101

空き家が管理不全のまま放置されることを防ぐため、空き家の解体費用を補助し、市民の安全安心な暮らしの向上を図る。

6-4 街路整備事業（お花畑通線街路整備工事）【継続】

42,000 千円／道づくり課 P261

上町 1 丁目・中町・東町地内、都市計画道路お花畑通線の「秩父地方庁舎(北)交差点」か

ら地方庁舎に向かう未整備区間の道路拡幅に伴い、舗装工事及び電線地中化による埋設管路等を整備する。(延長 84m・幅員 16m)

- ・委託料 27,000 千円
- ・補償費 15,000 千円

6-5 秩父橋直轄修繕代行事業負担金【継続・3 か年事業の 3 年目】

121,500 千円／道路維持課 P253

旧秩父橋の修繕工事を国直轄事業として実施するため、市が事業費の一部を負担する。

6-6 災害復旧事業【新規及び継続】

令和元年台風 19 号等による災害復旧事業

- ・大野原下小川山林災害復旧工事 134,200 千円／森づくり課 P341
- ・荒川幹線 123 号線災害復旧工事 16,000 千円／荒川・地域振興課 P343
- ・秩父ミュージックパーク（桜久保沢）災害復旧工事負担金 60,000 千円【2 か年事業の 2 年目】
／道路維持課 P343

6-7 地デジ信号再放送設備（ギャップフィラー等）更新事業【新規】

77,000 千円／情報政策課 P87

テレビ地上波放送のデジタル化対応のため、荒川・大滝・浦山地区に整備した地デジ信号再放送設備の機器（ギャップフィラー等の内部機器類）のうち、耐用年数である 10 年を経過している一部機器の更新及び無線局免許変更手続き等の業務を実施し、安定稼働を図る。

6-8 総合支所管内地域生活環境整備事業【新規】

3,000 千円／各総合支所 P91, 93

吉田・大滝・荒川の各総合支所管内における細やかなニーズに迅速に対応するため、各総合支所が主体的に執行できる予算枠を確保し、各地区の生活環境の向上を図る。

6-9 スズメバチ駆除費補助事業【継続】

300 千円／生活衛生課 P185

スズメバチの駆除を市内登録駆除業者に依頼し、行った費用に対して一部を補助する。